

## 元谷団地の入植者による初出荷について

平成 30 年 5 月より元谷団地で営農開始している TC 浜田農場(株)について、事業が順調に進み、次のとおり初出荷式を開催することになりましたので報告します。

### ◆ 初出荷式

- (1) 名称：浜田市金城町元谷団地 TC 浜田農場(株)初出荷式
- (2) 日時：平成 30 年 10 月 11 日（木）14 時～15 時
- (3) 会場：TC 浜田農場(株)ハウス内
- (4) 主催：TC 浜田農場(株)
- (5) 後援：JA しまねいわみ中央地区本部、島根県、浜田市
- (6) その他：10 月 11 日(木)午前中に「産直きんさい市場黒川店」において TC 浜田農場(株)大玉トマト即売会開催予定

### ◆ TC 浜田農場(株)の概要

- (1) 栽培品目：大玉トマト
- (2) 栽培規模：25,920 m<sup>2</sup>（20 棟分（1 棟 18m×72m=1,296 m<sup>2</sup>））  
※10 棟分について 7 月定植。平成 31 年 2 月全棟完成予定。
- (3) 目標生産量：460 t /年（20 棟分）
- (4) 目標販売額：約 184 百万円（20 棟分）
- (5) 事業費：約 900 百万円（税込）



< 元谷団地（平成 30 年 5 月） >



< ハウス内（平成 30 年 8 月 24 日） >

# 漁業別水揚げについて

〈平成30年7月〉

平成30年9月12日  
産業建設委員会資料No.1  
産業経済部水産振興課

◆全体状況◆ 水揚量：1,118トン（前年比：95%、-65トン） 水揚金額：2億7,354万円（前年比：102%、520万円）

【地元中型まき網漁業】 水揚量：461トン（前年比185%）  
水揚金額：7,206万円（前年比164%）

☆マアジ

〈H29.7〉 149トン・平均単価201円/kg ⇒ 〈H30.7〉 228トン・平均単価219円/kg

☆サバ

〈H29.7〉 86トン・平均単価100円/kg ⇒ 〈H30.7〉 193トン・平均単価81円/kg

☆ウルメイワシ

〈H29.7〉 0.18トン・平均単価41円/kg ⇒ 〈H30.7〉 17トン・平均単価55円/kg

昨年同月よりマアジ・サバ・ウルメイワシの水揚げが大幅に増加し、全体水揚量・金額ともに増加した。

【大中型まき網漁業】 水揚量：407トン（前年比51%）  
水揚金額：7,025万円（前年比75%）

☆マアジ

〈H29.7〉 418トン・平均単価78円/kg ⇒ 〈H30.7〉 156トン・平均単価114円/kg

☆サバ

〈H29.7〉 172トン・平均単価71円/kg ⇒ 〈H30.7〉 119トン・平均単価77円/kg

☆ブリ(マルゴ含む)

〈H29.7〉 178トン・平均単価197円/kg ⇒ 〈H30.7〉 42トン・平均単価311円/kg

☆ケンサキイカ

〈H29.7〉 5.6トン・平均単価538円/kg ⇒ 〈H30.7〉 2.5トン・平均単価481円/kg

昨年同月よりマアジ・サバ・ブリ等の水揚げが減少したため、全体の水揚量・水揚げ金額が減少した。

【地元外中型まき網漁業】 水揚量：125トン  
水揚金額：1,809万円

☆マアジ

〈H29.7〉 0トン ⇒ 〈H30.7〉 42トン・単価237円/kg

☆サバ

〈H29.7〉 0トン ⇒ 〈H30.7〉 76トン・単価70円/kg

☆イサキ

〈H29.7〉 0トン ⇒ 〈H30.7〉 4.5トン・単価540円/kg

昨年同月は、他海域での操業だったため水揚げがなかったが、本年はマアジやサバを中心に水揚げがあった。

【小型いか釣漁業(5トン以上)】 水揚量：14トン（前年比30%）  
水揚金額：1,484万円（前年比32%）

☆ケンサキイカ

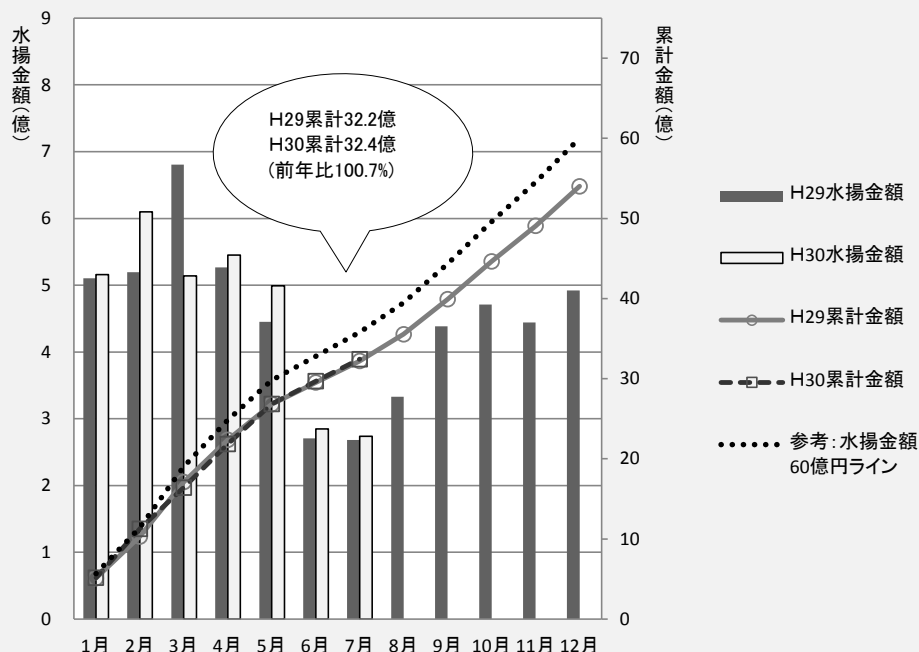
〈H29.7〉 33トン・単価1,264円/kg ⇒ 〈H30.7〉 13トン・単価1,132円/kg

☆スルメイカ

〈H29.7〉 12トン・単価398円/kg ⇒ 〈H30.7〉 0.48トン・単価285円/kg

昨年同月より全体水揚量・金額ともに大幅に減少した。

H29・H30 水揚金額



平成29年 平成30年 漁業別水揚げ比較表

7月

1月～7月累計

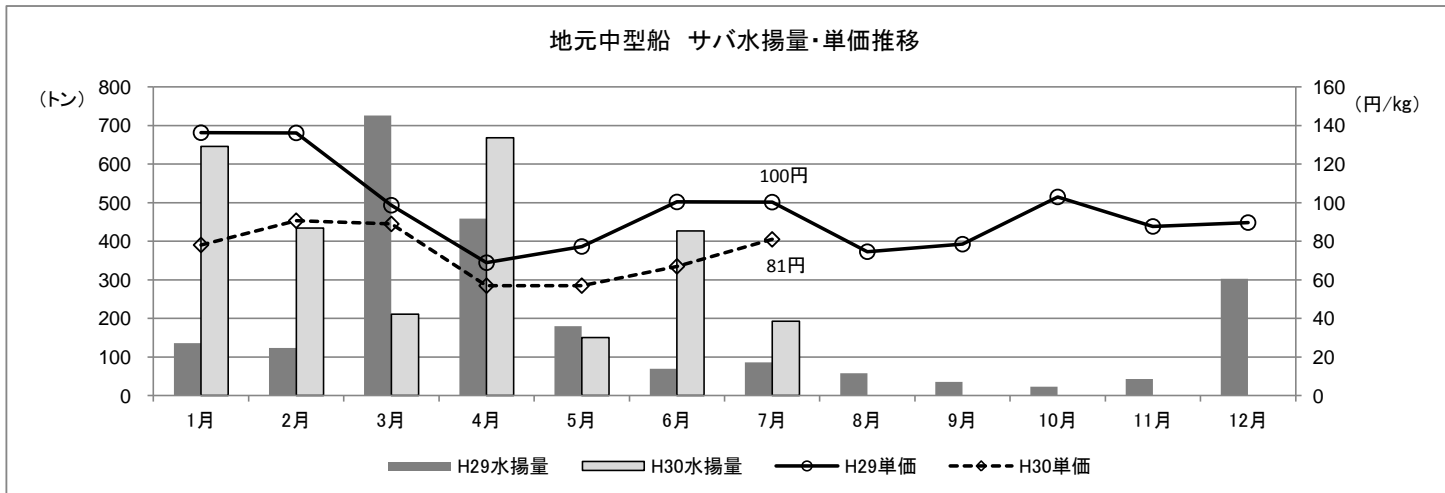
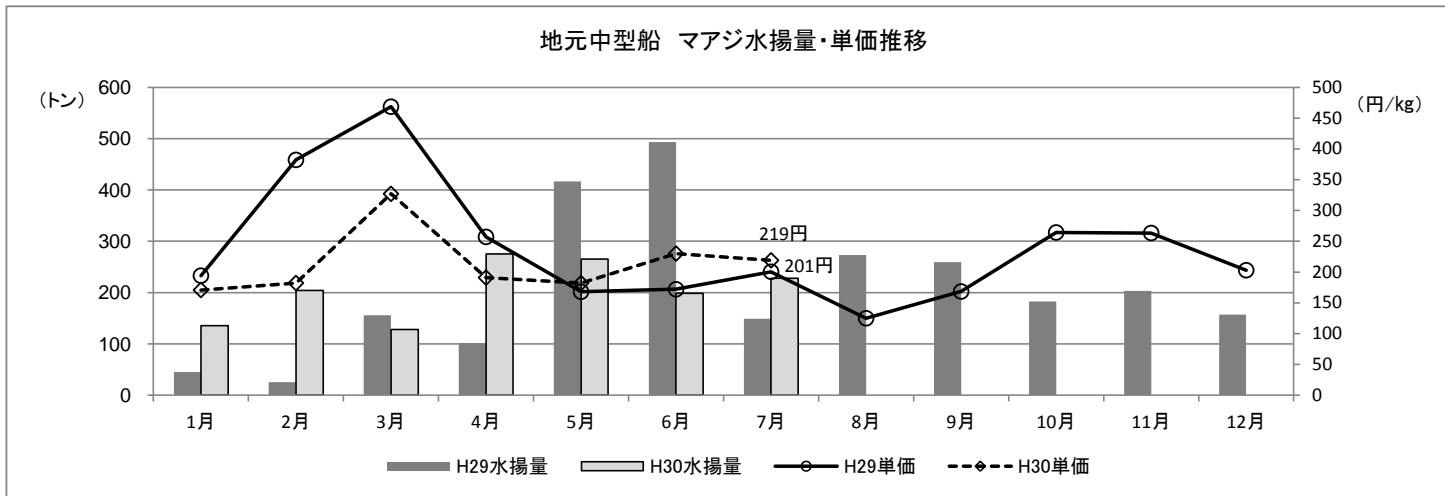
平成30年9月12日  
産業建設委員会資料No.2  
産業経済部水産振興課

漁業種類	年	数量(kg)	比率(%)	金額(税抜)	比率(%)	金額(税込)
01 沖合底曳網(地元船)	29	0.0	-	0	-	0
	30	0.0	-	0	-	0
02 沖合底曳網(地元外)	29	0.0	-	0	-	0
	30	0.0	-	0	-	0
03 小型底曳網	29	0.0	-	0	-	0
	30	5,282.6	-	4,741,033	-	5,120,314
04 大中型旋網	29	806,633.5	50.5	86,719,165	75.0	93,656,704
	30	407,245.0	50.5	65,046,282	75.0	70,249,982
05 中型旋網(地元船)	29	249,585.8	184.7	40,763,065	163.7	44,024,113
	30	461,061.2	184.7	66,721,295	163.7	72,059,003
06 中型旋網(地元外)	29	0.0	-	0	-	0
	30	125,433.6	-	16,745,862	-	18,085,531
07 小型いか釣(5t以上)	29	44,852.0	30.1	43,119,900	31.9	46,569,491
	30	13,515.0	30.1	13,740,680	31.9	14,839,937
08 いか釣(5t未満)	29	0.0	-	0	-	0
	30	550.0	-	394,290	-	425,832
09 大型定置網	29	20,125.3	137.8	6,231,558	96.2	6,730,084
	30	27,735.9	137.8	5,994,287	96.2	6,473,835
10 小型定置網	29	2,005.8	207.5	952,285	184.7	1,028,470
	30	4,161.5	207.5	1,759,307	184.7	1,900,056
11 いら網	29	0.0	-	0	-	0
	30	0.0	-	0	-	0
12 一本釣(浜田)	29	1,509.1	258.2	3,289,893	164.2	3,553,086
	30	3,896.6	258.2	5,401,171	164.2	5,833,262
13 一本釣(国府)	29	1,282.1	193.0	1,757,846	212.2	1,898,473
	30	2,474.0	193.0	3,730,375	212.2	4,028,810
14 一本釣(長浜)	29	1,461.1	194.8	2,165,650	171.9	2,338,904
	30	2,846.7	194.8	3,723,257	171.9	4,021,120
15 一本釣(津摩)	29	3,289.1	123.7	4,137,244	117.9	4,468,225
	30	4,069.9	123.7	4,878,217	117.9	5,268,487
16 一本釣(三隅)	29	2,944.8	101.0	3,674,610	114.4	3,968,573
	30	2,974.6	101.0	4,202,680	114.4	4,538,898
17 一本釣(江津)	29	674.3	114.9	589,060	127.2	636,187
	30	774.8	114.9	749,250	127.2	809,190
18 近隣支所	29	15,524.1	157.9	5,831,430	143.9	6,297,948
	30	24,506.1	157.9	8,391,315	143.9	9,062,624
19 その他	29	3,372.5	4.0	2,167,190	15.3	2,340,566
	30	135.5	4.0	332,060	15.3	358,625
20 陸送	29	29,723.6	106.1	47,062,017	99.3	50,826,991
	30	31,541.9	106.1	46,726,035	99.3	50,464,115
合計	29	1,182,983.1	94.5	248,460,913	101.9	268,337,815
	30	1,118,204.9	94.5	253,277,396	101.9	273,539,621
前年度との増減		-64,778.2		4,816,483		5,201,806

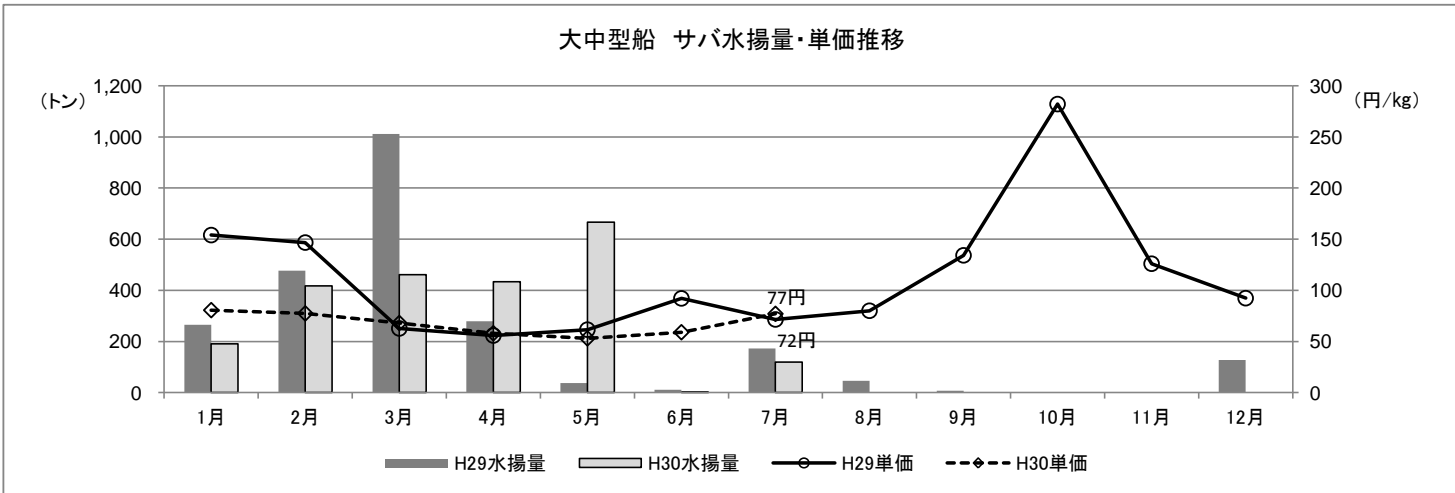
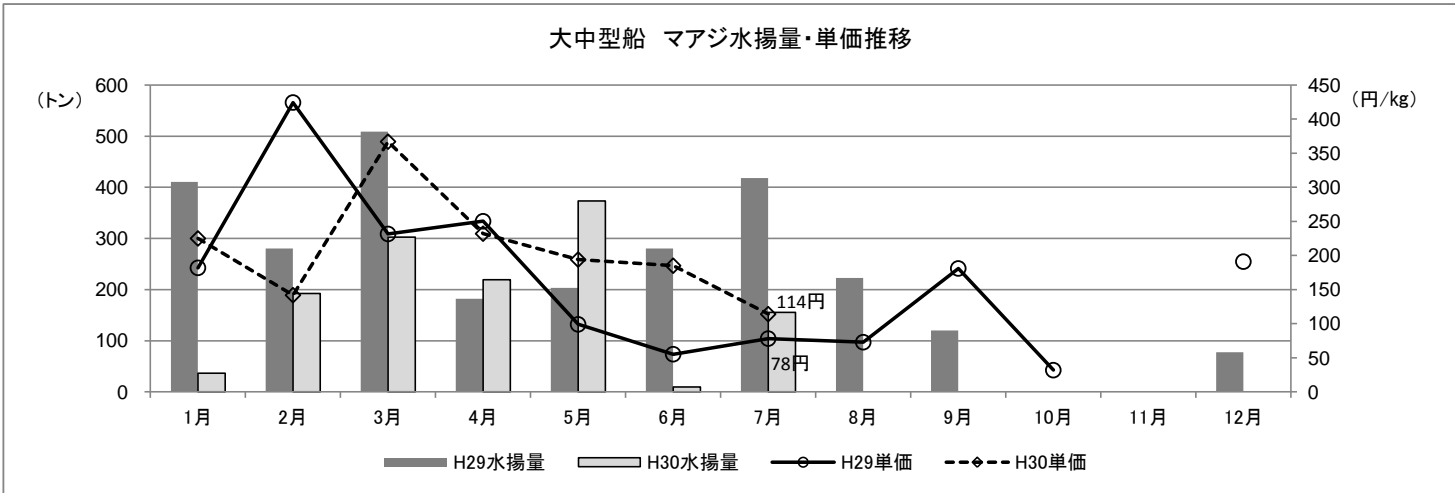
数量(kg)	比率(%)	金額(税抜)	比率(%)	金額(税込)
1,693,414.6	96.2	859,627,307	86.8	928,397,685
1,629,537.5	96.2	745,897,186	86.8	805,569,159
100,226.6	190.0	57,141,060	154.4	61,712,359
190,404.3	190.0	88,231,215	154.4	95,289,740
0.0	-	0	-	0
20,921.2	-	12,972,626	-	14,010,446
6,009,469.5	84.6	974,866,998	85.3	1,052,856,361
5,081,228.5	84.6	831,818,708	85.3	898,364,204
3,347,425.5	134.4	484,744,400	105.4	523,523,962
4,498,457.8	134.4	510,939,517	105.4	551,814,690
101,095.0	2,220.8	24,305,935	1,070.6	26,250,407
2,245,129.3	2,220.8	260,220,967	1,070.6	281,038,646
73,441.0	221.4	63,281,120	162.3	68,343,606
162,565.0	221.4	102,675,140	162.3	110,889,138
1,168.0	261.0	1,082,630	160.0	1,169,241
3,048.0	261.0	1,732,440	160.0	1,871,035
191,311.9	73.9	48,755,592	53.3	52,656,052
141,380.0	73.9	25,996,845	53.3	28,076,608
32,633.7	52.5	9,470,584	85.0	10,228,241
17,136.7	52.5	8,048,287	85.0	8,692,163
0.0	-	0	-	0
0.0	-	0	-	0
16,387.4	178.4	20,964,729	161.1	22,641,912
29,231.7	178.4	33,778,900	161.1	36,481,222
9,654.9	86.6	10,985,193	105.2	11,864,009
8,360.4	86.6	11,552,426	105.2	12,476,635
20,564.8	77.2	14,848,807	98.7	16,036,720
15,881.0	77.2	14,654,542	98.7	15,826,913
20,527.8	107.1	15,742,238	104.8	17,001,617
21,983.2	107.1	16,497,299	104.8	17,817,095
25,579.7	76.6	15,555,730	85.2	16,800,174
19,594.3	76.6	13,253,436	85.2	14,313,728
2,810.1	70.6	3,085,690	83.4	3,332,548
1,982.7	70.6	2,574,130	83.4	2,780,062
68,610.7	137.2	26,629,953	116.2	28,760,360
94,111.9	137.2	30,951,703	116.2	33,427,853
14,741.4	112.9	8,712,819	100.2	9,409,859
16,646.1	112.9	8,731,395	100.2	9,429,913
164,655.2	66.0	342,597,554	82.3	370,005,391
108,734.6	66.0	281,964,498	82.3	304,521,645
11,893,717.8	120.3	2,982,398,339	100.7	3,220,990,504
14,306,334.2	120.3	3,002,491,260	100.7	3,242,690,895
2,412,616.4		20,092,921		21,700,391

# 地元中型まき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

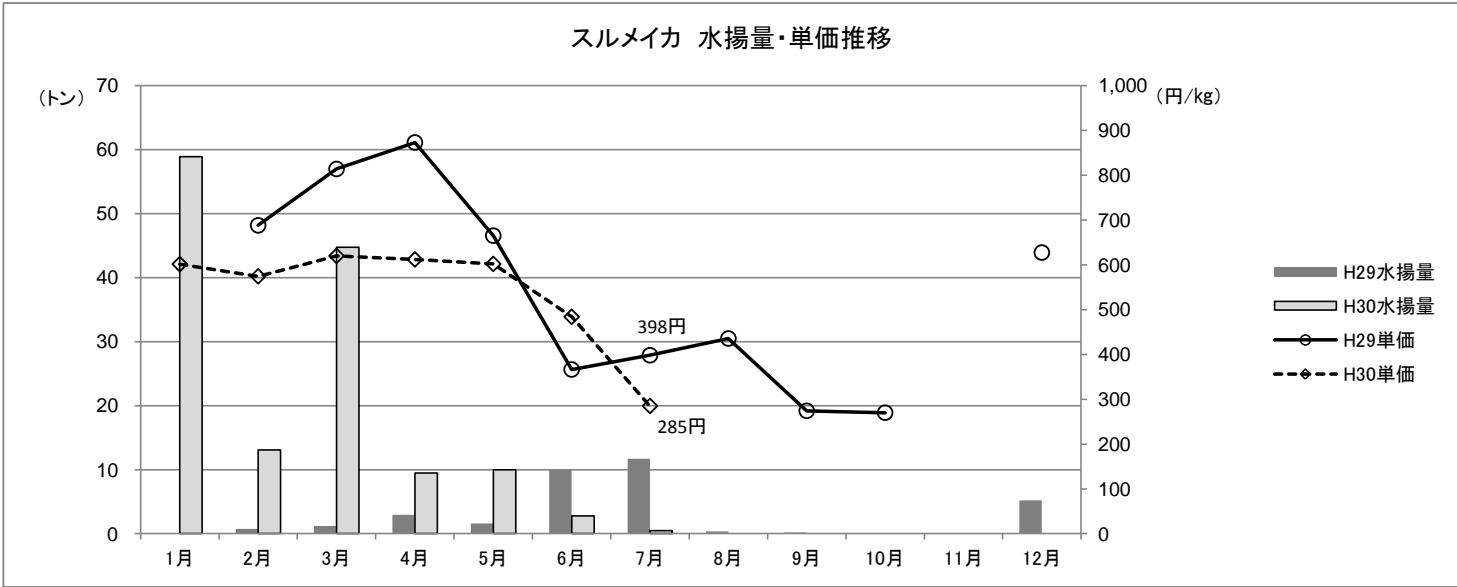
平成30年9月12日  
産業建設委員会資料No.3  
産業経済部水産振興課



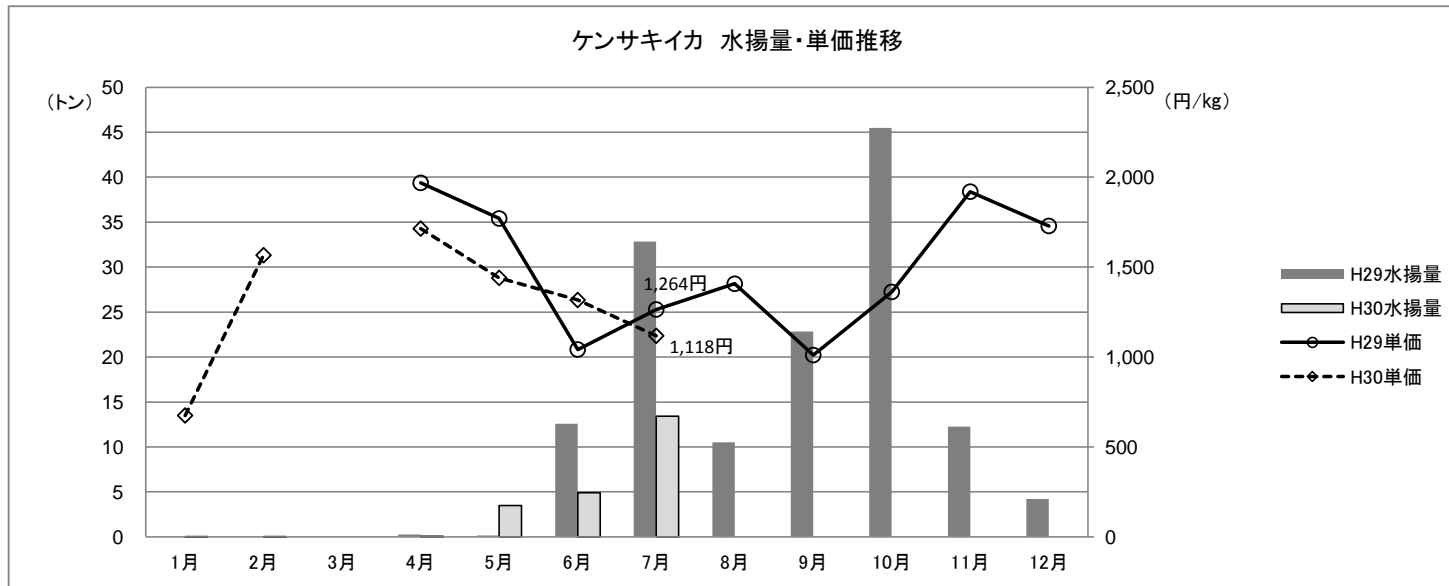
大中型まき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移



いか釣漁業 (5 t 以上・5 t 未満) 主要魚種水揚量・単価の推移



いか釣漁業（5 t 以上・5 t 未満） 主要魚種水揚量・単価の推移







## ふるさと体験村の一時「全面休止」について

ふるさと体験村の運営につきましては、平成 30 年 4 月 1 日から浜田市の直営により運営をしていますが、下記により 9 月 30 日をもって施設の営業を当分の間一時「全面休止」とすることとしました。

### 記

- 1 休止内容 ふるさと体験村全事業（宿泊、体験、入浴、食堂、特産品）
- 2 休止期間 平成 30 年 10 月 1 日から当分の間  
（当面、平成 31 年 3 月 31 日まで。検討結果によっては平成 32 年 3 月末までの可能性もあり）
- 3 休止理由
  - ①一連の不祥事などの影響により当初の想定より、大幅な収入減となり赤字が増大する見込みであること。
  - ②地域協議会からの要請もあり、直営をしてまいりましたが、4 月以降の状況を見て、地域協議会からも一旦休止すべきとの声があること。
  - ③次期運営方法について、地域住民とも協議し、必要な組織等について、時間を掛けて検討してもらう必要があること。
  - ④全面休止ではなく、部分営業（公益事業等）も検討しましたが、施設への妨害行為、施設長の退任、一部市民からの連日にわたる指摘等の対応で職員が疲弊、職員の確保が難しいなどの理由により営業継続は困難と判断しました。
- 4 今後の対応
  - (1) 施設再開に向けての検討
    - ①庁内に関係部署による検討組織を設置し、下記について検討。  
ア施設の在り方や次期運営方法等について  
イ併行して施設運営に係る収支計画等について
    - ②地域住民による検討  
ア施設の位置付けや必要性について  
イ地域住民としての運営参画の可否と参画する場合の組織等について

（裏面へ）

(2) 当面の措置等

①施設管理

10月1日からの施設管理については、臨時職員及び弥栄支所職員等で最低限の維持管理を予算の範囲内で行います。

②臨時職員の処遇

現在任用している臨時職員については、引き続き浜田市役所の臨時職員として任用できるよう配慮します。

③「孝凜株式会社」との委託契約

食堂及び特産品販売に伴う業務委託契約については、契約期間を9月30日までとし、委託料の支払及び清算は10月以降の対応とします。

④予約への対応

既に宿泊、体験及び宴会等に予約されている方につきましては、随時キャンセルの手続をすることとします。

## ふるさと体験村 釣堀のヤマメ等について【訂正】

### 1 経過

(1) 8月7日(火)

- ・釣堀で大量死を確認。(死亡推定数 500 匹程度)
- ・島根県浜田水産事務所に相談と原因調査を依頼。水位を下げて経過観測。

(2) 8月8日(水)

- ・釣堀で 300 匹程度の死亡を確認し、生存個体も顕著に弱っていたため、全て処分。(死亡推定数 400~500 匹程度)

(3) 8月10日(金)、8月13日(月)

- ・島根県浜田水産事務所より、死亡原因と今後の対応方法の説明を受ける。

### 2 原因と今後の対応

(1) 死因 原虫(寄生虫の一種)と細菌性疾病

(※原虫は、エラに付着して窒息死の原因になる可能性があります)

(2) 原因

- ①アマゴやヤマメにとって水温が高かったものと推測され、抵抗力が落ちたものと考えられる。(死亡確認日は 21~22℃)
- ②十分な清掃ができておらず、ヘドロが池の底に溜まっていた。
- ③魚のサイズに対し餌が大きく、抵抗力が弱まった。

(3) 今後の対応

- ①釣堀の清掃及び消毒を実施した後、釣堀を再開します。
- ②再開後の管理について
  - ・定期的に水を抜いてヘドロを除去します。
  - ・水温上昇が予想される日は、蓄水量を減らして換水率を上げます。

### 3 その他

死亡したアマゴは、ヤマメとして発注したものが誤って納品されました。今後の対応については、納入業者と協議しております。

#### 【訂正理由】

島根県浜田水産事務所より、アドバイスとして魚体に対して餌が大きいことは指摘されましたが、今回の死亡原因との因果関係は薄いとのことで、削除します。

## ふるさと体験村における迷惑行為について

ふるさと体験村の施設において、迷惑行為が発生しましたので、報告します。

### 1 宿泊施設における迷惑行為について

宿泊施設における給湯器の電源やガスボンベの栓を操作される迷惑行為が発生しました。現在、原因は特定できませんが、利用客や現場スタッフに危害が及ぶ可能性もあり、警察とも相談して対応しています。

#### 【経過】

(1) 6月11日（月）

古民家1棟で風呂の湯が出ず、確認したところ、給湯器の電源が切れ、ガスボンベの栓も閉まっており、開栓すると湯が出た。

【対応】給湯器は雷などで切れる可能性もあるため様子を見ることとし、宿泊施設のガスボンベの栓にガムテープを貼った。

(2) 7月5日（木）

古民家1棟の清掃中に湯が出ず、給湯器の電源が切れていた。

【対応】翌日、給湯器のリモコンがある倉庫を施錠。

(3) 7月14日（土）

ログハウス1棟で湯が出ず、ガスボンベを確認したところ、栓が閉まっており、開栓するとお湯が出た。

【対応】7月15日（日）、浜田警察署に相談。機材破損等の実質被害はないが業務妨害に当たる可能性あり。防犯カメラ設置を勧められ、弥栄駐在所の定期巡回を依頼。定期巡回でガスの元栓・給湯状況を確認することとした。

(4) 7/17（火）

定期巡回により、ログハウス2棟のガスボンベの元栓が閉められていた。

【対応】7/18（水）、センサーライトを試験的にログハウス付近に設置。

(5) 7/20（金）

ログハウス1棟でトイレの水が流れにくい状況となり、後日状況確認。

【対応】7/21（土）、業者確認により排水管内に植物の根等が詰まっており、人為的な原因ではなかったと考えられる。改めて浜田警察署に相談し、貸出用防犯カメラの設置を依頼。

(6) 8/7（火）

定期巡回により、古民家1棟の給湯器電源が切られ、ログハウス2棟のガスボンベの元栓が閉められていた。

【対応】同日、浜田警察署に連絡し、現場確認を依頼するも原因の特定はできなかった。今後も引き続き警察に相談しながら対応します。

## 2 ヤマメ養殖場における迷惑行為について

体験村釣堀で利用するヤマメの養殖場の監視カメラの鍵（ダイヤル式で、映像記録のSDカードの盗難防止に施錠していたもの）が開錠されました。

現場確認の結果、①監視カメラの鍵が開錠されていたこと、②数日前から周辺フェンスを結束する針金の一部が外されていたという 2 件の迷惑行為が確認されましたが、被害届の対象となる事案はありませんでした。

現在のところ、原因は特定できませんが、引き続き警察と相談して対応したいと考えます。

### 【経過（※概ねの時間を記載）】

8月28日（火）

- 9：40 体験村職員が餌やりのため、養殖場に到着。
- 9：50 監視カメラを確認したところ、SDカード盗難防止用の鍵が開錠されていることを発見。
- 10：00 体験村職員から弥栄支所に上記の電話連絡。
- 10：10 弥栄支所職員が弥栄駐在所に通報の上、養殖場に向かう。
- 10：30 弥栄支所職員が現場到着し、体験村職員から状況説明。
- 10：40 弥栄駐在所職員が養殖場に到着し、状況を説明。
- 11：00 浜田警察署職員が養殖場に到着。  
事情聴取（管理やカメラの設置状況等）、現場確認。
- 13：00 現場確認終了。

※被害届の対象となる事案は特定できませんでした。

盗 難：監視カメラ、ヤマメ等の紛失は確認できませんでした。

器物損壊：大きな破損は確認されませんでした。

不法侵入：監視カメラで部外者侵入は確認できませんでした。

## ふるさと体験村の運営体制変更について

平成 30 年 4 月 1 日から浜田市ふるさと体験村施設は浜田市の直営で運営していますが、8 月 31 日をもって施設長が退職したことに伴い、6 月議会で説明した運営体制を変更しましたので報告します。

### (1) 運営体制の変更

#### 【4 月 1 日以降】

施設管理者	(弥栄自治区長)
現場責任者	(弥栄支所職員)
施設長	(不在)
施設マネージャー	(委託)
委託・市職員	(委託、臨時 3 名・パート 13 名)

#### 【6 月 1 日以降】

施設管理者	(弥栄自治区長)
現場責任者	(弥栄支所職員)
施設長	(臨時)
施設マネージャー	(委託)
委託・市職員	(委託、臨時 4 名・パート 17 名)

#### 【9 月 1 日からの体制】

施設管理者	(弥栄自治区長)
現場責任者	(弥栄支所職員)
施設長	(8 月 31 日退職により不在)
施設マネージャー	(委託)
委託・市職員	(委託、臨時 3 名・パート 18 名)

※ 10 月以降については、調整中です。

平成 30 年 8 月 28 日

浜田市長 久保田 章市 様

公益財団法人ふるさと弥栄振興公社  
代表清算人 大谷 十三一



公益財団法人ふるさと弥栄振興公社の不祥事に対する対応について（報告）

平成 30 年 3 月 31 日を持って、ふるさと体験村の指定管理業務を中途で取り消しの申出を行うとともに、公益財団法人ふるさと弥栄振興公社を解散する事態を招き、浜田市及び浜田市民を始め多くの方々にご迷惑をお掛けしましたことに対し、公社の役員を代表し改めて深くお詫び申し上げます。

公益財団法人ふるさと弥栄振興公社の不祥事に対する対応についてで御座いますが、7月3日に行われました浜田市議会全員協議会の場において、報告並びにお詫びを申しあげたところで御座います。

また、公社の役員としましては、理事会及び評議員会において協議をし、一連の不祥事に対するお詫びの意思表示としまして平成 29 年度の費用弁償並びに報酬については返還することを決定し、対応させて頂いた処です。

平成 30 年度は浜田市の直営による営業、それ以降は新たな指定管理者による営業が為されると聞いております。

弥栄町唯一の観光拠点施設で御座います。皆様方のご理解とご支援を頂き、より良いふるさと体験村に成りますことを願っています。



平成30年9月12日  
産業建設委員会資料  
都市建設部災害復興室

## 平成29年7月豪雨災害復旧事業の進捗状況について

平成30年8月22日 現在

種 別	災害 件数	契約 件数	契約金額 (円)	発注率	完了 件数	進捗率	
土木災害	河川	41	22	801,037,080	53.7%	2	4.9%
	道路	95	49	362,917,800	51.6%	18	18.9%
	小計	136	71	1,163,954,880	52.2%	20	14.7%
農林災害	農地	30	21	31,402,080	70.0%	14	46.7%
	農業用施設	35	34	108,187,600	97.1%	20	57.1%
	林道	42	42	343,040,400	100.0%	23	54.8%
	小計	107	97	482,630,080	90.7%	57	53.3%
合 計	243	168	1,646,584,960	69.1%	77	31.7%	

※発注率＝契約件数÷災害件数  
進捗率＝完了件数÷災害件数

## 自治区別災害件数

種 別	浜田	金城	旭	弥栄	三隅	合計	
公共災害	河川	1	13	1	13	13	41
	道路	5	12	5	34	39	95
	小 計	6	25	6	47	52	136
農林災害	農地	3	5	3	13	6	30
	農業施設	1	5	4	16	9	35
	林道	0	8	2	16	16	42
	小 計	4	18	9	45	31	107
合 計	10	43	15	92	83	243	